年末年始・クリスマス期間における注意喚起

令和3年12月22日（総21第203号）

在デンパサール日本国総領事館

- これまでと同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための保健プロトコールの順守と最新情報の入手に努めてください。
- 年末年始・クリスマス期間は、公共交通機関利用条件の厳格化や密を発生させる可能性のあるパレード、イベント、パーティー等の禁止等がされているため、ご注意ください。
- 具体的なテロ情報はありませんが、外出される際は犯罪やテロに巻き込まれないように注意をしてください。
- 万一の自然災害に備え、避難場所や避難用具、緊急連絡先等の準備・点検をしてください。

1 インドネシア国内では、新型コロナウイルス感染症は減少傾向にありますが、新たにオミクロン株の発生などその脅威は継続しています。また、年末年始・クリスマス期間にかけては、行事やイベント等が自粛傾向にありますが、通常時よりも人々の往来は増加することが考えられます。警戒心を緩めることなく、保健プロトコール（マスク着用、手洗いや消毒の励行、他者との距離確保等）の順守を徹底してください。なお、インドネシアにおける新型コロナウイルス対策のための措置は、突然変更される可能性があります。邦人の皆様におかれても、最新の関連情報の入手に努めてください。

2 年末年始・クリスマス期間（本年12月24日から明年1月2日の間）に強化される主な社会活動制限は、長距離公共交通機関（飛行機等）利用に新型コロナウイルスのワクチン接種2回済み証明及び24時間以内の迅速抗原検査陰性結果の提示が求められていることや、密を発生させる可能性のあるパレード、イベント、パーティー等の禁止等になります。また、同期間中は、警察も増員体制で各種違反取締りを強化するとの情報もありますので、ご注意ください。詳細は関連の当館お知らせを参照ください。

内務大臣指示：<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100272220.pdf>

政府通達：<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100272760.pdf>

バリ州知事通達：<https://www.denpasar.id.emb-japan.go.jp/files/100275674.pdf>

3 新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる入国制限で、期待されたバリ直行便の再開も延期になり、旅行者を対象とした犯罪は減少していますが、ローカル間での犯罪は発生が続いています。また、観光やサービス業を中心に失業者や休職者は依然として多い状況で、それらの困窮が招く治安の悪化が心配されます。空き巣やひったくり、スキミング等の被害に遭わないよう、自宅の施錠や防犯装置の補強、貴重品管理

の徹底をお願いします。

4 当館管轄州（バリ州、西ヌサトゥンガラ州、東ヌサトゥンガラ州）においては、治安に大きな影響を与えるテロ事案等は発生しておらず、具体的なテロの脅威情報はありませんが、インドネシア国内ではテロリストの検挙が続いており、テロの脅威は潜在しています。テロの標的となりやすい場所（警察関係施設、政府関係施設、宗教関連施設、大型ショッピングモール、ナイトクラブ等）を訪れる際には周囲の状況に注意を払い、万一不審な人物や状況を察知した場合は、速やかにその場を離れる等、自身の安全確保を最優先してください。

5 12月に入り、各地で地震・火山噴火・降雨水害等の自然災害が連続しています。これを機に、避難場所や避難用具、緊急連絡先等の準備・点検を行い、万一の場合に備えて、ご家族・ご友人等で情報共有をしておくことをお勧めします。

6 当館は、12月29日（水）から1月3日（月）の年末年始期間、閉館いたします。閉館時における緊急の用件は、当館代表電話（+62）0361-227628 で対応しております。